

5

令和2年度
東濃西部広域行政事務組合
一般会計、特別会計歳入歳出
決算審査意見書

東濃西部広域行政事務組合監査委員

東広監第2号
令和3年7月1日

東濃西部広域行政事務組合
管理者 多治見市長 古川 雅典 様

東濃西部広域行政事務組合

監査委員 尾間恵一

監査委員 渡邊康弘

令和2年度東濃西部広域行政事務組合一般会計、特別会計
歳入歳出決算審査意見書の提出について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第292条において準用する同法第233条第2項の規定により審査に付された令和2年度東濃西部広域行政事務組合一般会計、特別会計歳入歳出決算について審査した結果、次のとおり意見を付して提出します。

1 審査の期日 令和3年6月25日

2 審査の対象

- (1) 令和2年度東濃西部広域行政事務組合一般会計歳入歳出決算
- (2) 令和2年度東濃西部ふるさと活性化基金特別会計歳入歳出決算
- (3) 令和2年度東濃看護専門学校事業特別会計歳入歳出決算
- (4) 令和2年度東濃西部少年センター事業特別会計歳入歳出決算
- (5) 令和2年度東濃地域医師確保奨学資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算
- (6) 令和2年度東濃西部看護師修学資金貸付事業特別会計歳入歳出決算
- (7) 令和2年度東濃西部地域消費生活相談事業特別会計歳入歳出決算
- (8) 令和2年度東濃西部広域行政事務組合財産状況

3 審査の結果

審査に付された決算書に基づき、歳入歳出関係諸帳簿並びに証拠書類を照合した結果、決算計数は符合して誤りのないことを確認した。

4 決算の概要

令和2年度における当組合の7会計の決算総額は、歳入 283,347,499 円、歳出 269,557,655 円、歳入歳出差引額は 13,789,844 円で、主なものとして、東濃看護専門学校事業特別会計で 3,228,092 円、東濃西部看護師修学資金貸付事業特別会計で 3,690,000 円となっている。主歳入財源である各市負担金については、総合計が 167,971,000 円で、全体の 59.28% を占めている。

(1) 東濃西部広域行政事務組合一般会計

◎ 歳入について

第1款 分担金及び負担金

一般経費負担金として 29,601,000 円が収入となっている。

各市の負担金は次のとおりである。 (単位：円)

多治見市	瑞浪市	土岐市	合 計
12,264,000	8,068,000	9,269,000	29,601,000

第2款 使用料及び手数料

畜犬登録手数料、再登録手数料、注射済票交付手数料及び再交付手数料として 7,773,090 円が収入となっている。

第3款 繰入金

東濃地域医師確保奨学資金等貸付事業特別会計からの繰入として、総務企画課職員 3 名の平均給料月額 350,000 円が収入となっている。

第4款 繰越金

前年度繰越金として 2,102,469 円が収入となっている。

第5款 諸収入

雑入として、会計年度任用職員の雇用保険個人負担分等 16,089 円となっている。

◎ 岁出について

第1款 議会費

当年度組合議会は、定例会2回が開催されている。歳出総額は124,980円のうち、主な支出は議員報酬の114,000円であった。

第2款 総務費

歳出総額は29,563,786円となっており、主な支出は一般管理費で、職員等の入件費27,046,016円となっている。

第3款 衛生費

歳出総額は7,768,990円となっており、主な支出は3市への畜犬登録事務交付金が3,451,228円、会計年度任用職員の入件費が2,947,433円である。

(2) 東濃西部ふるさと活性化基金特別会計

◎ 岁入について

第2款 財産収入

ふるさと活性化基金の運用利息として12,685,650円が収入となっている。

第4款 繰越金

前年度繰越金として2,867,826円が収入となっている。

第6款 県支出金

東濃西部3市観光PRパンフレット（英語併記版）制作事業への県補助金として1,600,000円が収入となっている。

第7款 諸収入

雑入として、セラミックバレーロゴマグネットシート実費負担金396,940円となっている。

◎ 岁出について

第1款 総務費

歳出総額は10,015,972円となっており、主な支出は、ふるさと活性化基金補助金3,607,000円、自主研修等の委託料1,793,886円となっている。

令和2年度の補助対象事業及び補助金額は次のとおりである。

事業名	補助金額(千円)
土岐市土岐津町土岐口陶元地区探鉱調査事業 (岐阜県窯業原料協同組合)	3,607

また、令和2年度広域開催の自主研修の実施結果は次のとおりである。

研修内容	対象	受講者数
公文書作成講座	新規採用職員	30名
法制執務研修（基礎）	20代後半～30代職員	23名
オーナーシップ研修	主査及び係長	20名
法制執務研修（実務）	基礎編を受講した職員	23名

第2款 商工費

歳出総額は 5,170,050 円となっており、主な支出は、英語併記版観光 PR パンフレット製作及び Web コンテンツメンテナンス業務委託料として 3,575,000 円、セラミックバレーPR 事業委託料として 1,181,000 円となっている。

(3) 東濃看護専門学校事業特別会計

◎ 歳入について

第1款 分担金及び負担金

衛生費負担金として 72,287,000 円が収入となっている。

各市の負担金は次のとおりである。 (単位：円)

多治見市	瑞浪市	土岐市	合 計
22,010,000	9,357,000	40,920,000	72,287,000

第2款 使用料及び手数料

使用料及び手数料は 34,565,200 円で、内訳は授業料 30,613,200 円、入学金 3,300,000 円、入学試験料 430,000 円、再試験料 222,000 円となっている。

第3款 財産収入

財産収入として自動販売機設置に係る建物貸付収入が 72,380 円となっている。

第4款 繰入金

東濃看護専門学校財政調整基金繰入金として 20,000,000 円が収入となっている。

第5款 繰越金

前年度繰越金として 1,000,000 円が収入となっている。

第6款 諸収入

諸収入は 11,187,931 円で、主な内訳は、教材実習費 5,130,000 円、施設整備協力金 5,800,000 円、助成金 200,000 円となっている。

◎ 歳出について

第1款 衛生費

歳出総額は 135,884,419 円となっており、主な支出は職員等の人物費 85,157,445 円、非常勤講師、特別講師への謝礼金などの報償費 5,185,080 円、消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕費などの需用費 6,822,501 円、施設清掃及び空調設備点検などの委託料 4,686,330 円、空調熱源装置更新などの工事請負費 28,215,000 円、実習施設負担金などの負担金・補助及び交付金 3,210,119 円、その他学校運営に係る費用となっている。

(4) 東濃西部少年センター事業特別会計

◎ 歳入について

第1款 分担金及び負担金

教育費負担金として 13,401,000 円が収入となっている。

各市の負担金は次のとおりである。 (単位：円)

多治見市	瑞浪市	土岐市	合 計
7,180,000	2,431,000	3,790,000	13,401,000

第2款 繰越金

前年度繰越金として 1,465,804 円が収入となっている。

第3款 諸収入

会計年度任用職員雇用保険の自己負担分として 23,233 円が収入となっている。

◎ 歳出について

第1款 教育費

歳出総額は 13,272,328 円で、主な支出は会計年度任用職員の人工費 9,031,739 円、少年指導員費用弁償 1,188,000 円である。

年度別の指導状況及び少年相談件数は次のとおりである。

年度	令和元年度	令和2年度	比較
活動回数 (回)	408	256	-152
活動人員 (人)	1,691	1,116	-575
指導人数 (人)	54	58	4
電話相談 (件)	11 <11>	9 <9>	-2
面接相談 (件)	0 <0>	4 <4>	4
メール相談 (件)	2 <2>	0 <0>	-2

※ < > 内は相談人数を表す。

(5) 東濃地域医師確保奨学資金等貸付事業特別会計

◎ 歳入について

第1款 分担金及び負担金

衛生費負担金として 38,770,000 円の収入となっている。

各市の負担金は次のとおりである。

(単位：円)

多治見市	瑞浪市	土岐市	中津川市	恵那市	合計
2,474,000	9,374,000	7,574,000	11,774,000	7,574,000	38,770,000

第5款 諸収入

医師確保奨学資金貸付金元利収入として 340,000 円の収入となっている。

第6款 繰越金

前年度繰越金として 1,233,637 円が収入となっている。

◎ 歳出について

第1款 衛生費

歳出総額は 40,338,880 円で、主な支出は奨学生への貸付金 39,600,000 円、償還金・利子及び割引料として被貸付者の貸付金分割償還の返還金 340,000 円となっている。

(6) 東濃西部看護師修学資金貸付事業特別会計

◎ 歳入について

第1款 分担金及び負担金

衛生費負担金として 11,359,000 円の収入となっている。

各市の負担金は次のとおりである。 (単位：円)

多治見市	瑞浪市	土岐市	合計
3,459,000	1,470,000	6,430,000	11,359,000

第3款 県支出金

岐阜県地域医療確保事業費補助金として 5,000,000 円の収入となっている。

第4款 諸収入

看護師修学資金貸付金元利収入として 3,060,000 円の収入となっている。

第5款 繰越金

前年度繰越金として 2,160,000 円が収入となっている。

◎ 歳出について

第1款 衛生費

歳出総額は 17,889,000 円で、主な支出は修学生への貸付金 12,510,000 円、県支出金過年度還付金 2,304,000 円、各市支出金過年度還付金 3,060,000 円となっている。

(7) 東濃西部地域消費生活相談事業特別会計

◎ 歳入について

第1款 分担金及び負担金

総務費負担金として 2,553,000 円の収入となっている。

各市の負担金は次のとおりである。 (単位：円)

多治見市	瑞浪市	土岐市	合計
1,864,000	392,000	297,000	2,553,000

第2款 県支出金

消費者行政活性化基金事業費補助金として 4,559,524 円の収入となっている。

第3款 繰入金

東濃西部ふるさと活性化基金からの繰入として 2,393,389 円が収入となっている。

第4款 諸収入

雑入として、会計年度任用職員の雇用保険個人負担分 23,337 円となっている。

第5款 繰越金

前年度繰越金として 500,000 円が収入となっている。

◎ 歳出について

第1款 総務費

歳出総額は 9,529,250 円で、主な支出は会計年度任用職員の人工費 9,077,403 円、弁護士への謝礼金の報償費 180,000 円、消耗品費などの需用費 108,253 円となっている。

(8) 東濃西部広域行政事務組合財産状況

1 土地及び建物

土地及び建物は前年度と同様、 $2,582.81\text{ m}^2$ であった。

2 物品（車両のみ）

物品は前年度と同様、小型乗用車3台、軽乗用車1台、小型貨物車2台であった。

3 債権

① 医師確保奨学資金貸付金

令和元年度末現在高 598,000,000円に 39,600,000円を貸し付けたが、340,000円の返還金があり、令和2年度末現在高は 637,260,000円であった。

② 看護師修学資金貸付金

令和元年度末現在高 46,710,000円に 12,510,000円を貸し付け、3,060,000円の償還に至り、13,470,000円が償還免除となったため、令和2年度末現在高は 42,690,000円であった。

4 基金

① 東濃看護専門学校財政調整基金

本基金は、東濃看護専門学校施設の整備改善、災害若しくは事故により生じた経費の財源又はやむを得ない理由により生じた経費の財源に充てるために設置されたものである。

令和元年度末基金残高 20,144,428円に、令和元年度決算剰余金の内1,622,588円を積み立てたが、20,000,000円を施設修繕に充てたため、令和2年度末残高は 1,767,016円である。

② ふるさと活性化基金

本基金は、東濃西部地域の振興整備の事業に資するため設置されたものである。

令和元年度末基金残高 1,103,204,988円から、基金運用収入の残余金1,058,000円を積み立てた。令和2年度末残高は 1,104,262,988円である。

5 指摘事項

指摘事項は特にないが、要望事項は次のとおりであるので、今後はこれらの事項に留意し、事務に取り組んでいただきたい。

【東濃西部広域行政事務組合一般会計】

狂犬病予防注射の重要性を啓発するとともに、死亡届の案内を継続していくことで、引き続き登録件数の適正化に努めていただきたい。

【東濃西部ふるさと活性化基金特別会計】

地域の活性化のために、従来の地場産業以外にも効果的な補助ができないか検討し、将来性を見据えた補助を継続していただきたい。

【東濃看護専門学校事業特別会計】

学業に支障が生じないよう新型コロナウイルス感染防止対策を十分に行いながら学校運営をしていただきたい。

【東濃西部少年センター事業特別会計】

悩み相談という枠にとらわれず、話し相手として子ども達が連絡しやすくなるよう、相談窓口並びに情報交流窓口としての紹介に引き続き努めていただきたい。

また、相談窓口を広げるという意味で、SNS等多様な方法で取り組んでいただき、明るい街づくりのために努めていただきたい。

【東濃地域医師確保奨学資金等貸付事業特別会計】

医師を目指す学生にとって経済的な負担を減らすために必要な制度であるため、引き続きPRに努めていただきたい。

【東濃西部看護師修学資金貸付事業特別会計】

看護師の地域定着に有用な制度のため、引き続き利用者が増加するようPRに努めていただきたい。

【東濃西部地域消費生活相談事業特別会計】

相談件数が増えているのは市民のニーズがあるという事なので、市民が相談しやすくなるよう、引き続き相談窓口の周知に努めていただきたい。

また、事例検討会を通じて弁護士とよく連携し、より効率的な相談者への支援となるよう努めていただきたい。